

編集後記

桜満開の4月の初めに、生まれて初めての“編集後記”なるものを書かせていただいている。年度末には何人かの熱心なレジデントが地元へ帰り寂しい思いをしていたが、それにも負けず劣らず熱き情熱をたぎらせた先生方を新たに迎え入れることができ、徐々に“今年もやるぞ”という気分が沸々とわいてきた。“編集後記”が、正に今年度の初仕事である。

さて、今回の特集は「肝門部胆管癌に対する術前胆道ドレナージ」である。個人的な話で恐縮ではあるが、「胆胰を専門とする内科医である」私は従来から肝内胆管癌の話題だけは避けて通りたいと願ってきた。その大きな理由は、私の同級生である神谷順一先生が作成した肝内胆管の区域・亜区域解剖なる簡易図譜(実はいつも胸ポケットに忍ばせている)を見ても、なかなか理解できない肝内胆管の1本1本の枝のせいでもあり、また“どこをどこまで切るのだからどこを減圧する”、“切除不能症例に対する姑息的減黄処置というのであれば、いかなる理由で切除不能となったか”〔消化器画像1999;1(2)〕と耳の奥から聞こえる二村雄次先生(現愛知県がんセンター総長)の厳しきお言葉のせいでもあった。各肝切除術式固有の「胆管分離限界点」を胆管造影上ピンポイントで同定する能力が要求される〔近藤哲. 消化器画像2004;6(3)〕といわれても手術もしない私には困るというのが実感であった。

しかし、今回の特集号を読ませていただき、少し私の考え方が変わったようである。肝門部胆管癌に対する術前胆道ドレナージの趨勢は、棚野先生の序文や北大の論文にあるように、MD-CTやMRCPによる非侵襲的な画像診断で切除の可否、術式を判断し、残存肝へのENBDによる片葉ドレナージ、区域性胆管炎にはPTBD(場合によりEBD)を行うということで、非常に合理的、かつシンプルな結論であるように思える。しかし術前ドレナージの方法にしても「各施設の設備、技術に応じた安全で習熟した方法で、確実に行う」ことがガイドラインで推奨されており、大規模な臨床試験により選択基準を検討する必要があるとの主張(千葉大学)や肝門部胆管の閉塞様式により方法を変えるべきとの主張(国立がんセンター中央病院)もうなずける。本特集ではさらに内科側からENBDとEBDのコツと注意点(東京医大)、PTBDのコツと注意点も記載されており、自分の手技と比較しながら読み進めるとさらに興味が惹かれると思う。

また、各国に留学した先生方からは、その国特有の胆道ドレナージの考え方や実際どうしているかがわかりやすく解説されている。内容は副題が正に言い得て妙である。内科医も外科医もぜひグローバルな目で本特集を読み進めていただきたく願う次第である。

(山雄健次)

編集顧問

有山 襄 竹原 靖明 望月 福治

編集幹事

二村 雄次 角谷 眞澄 神澤 輝実 工藤 正俊
国土 典宏 棚野 正人 真口 宏介

編集委員

山雄 健次 朝倉 徹 跡見 裕 猪狩 功遺
石川 洋子 市川 智章 伊東 克能
乾 和郎 今井 裕 植木 敏晴
太田 哲生 岡崎 和一 梶原 建熙
兼松 雅之 川崎 誠治 蒲田 敏文
鬼島 宏 木下 壽文 木村 理
熊田 卓 小井戸一光 近藤 哲
坂元 亨宇 佐々木 洋 下瀬川 徹
須山 正文 高安 賢一 高山 忠利
竹内 和男 武田 和憲 田中 雅夫
土井隆一郎 長川 達哉 信川 文誠
長谷部 修 廣橋 伸治 本田 浩
眞栄城兼清 前谷 容 松井 修
村上 卓道 森 宣 森安 史典
柳澤 昭夫 山下 康行 山野 三紀
竜 崇正 渡辺 五朗 (五十音順)

掲載広告索引

(五十音順)

アステラス製薬(株)	249 頁
エーザイ(株)	表 2
オリンパスメディカルシステムズ(株)	254 頁
第一三共(株)	250 頁
東芝メディカルシステムズ(株)	表 3
バイエル薬品(株)	表 4
ボストン・サイエンティフィックジャパン(株)	266 頁

肝胆膵画像(第11巻第3号)

発行 株式会社 医学書院

代表者 金原 優

〒113-8719 東京都文京区本郷 1-28-23

☎ 本誌編集室直通 (03)3817-5714 (担当)藤田・能藤

FAX (03)3815-7802・3815-7982

E-mail: gazo@igaku-shoin.co.jp

http://www.igaku-shoin.co.jp/mag/kantansui/

2009年5月15日発行(隔月15日発行)

定価 3,675 円(本体 3,500 円+税 5%)

2009 年 年 ぎ め 予 約 購 読 料 21,930 円(年間 6 冊)(送料弊社負担)

MedicalFinder パーソナルオプション付 28,500 円

(税込定価・送料弊社負担)

☎ 販売部直通 (03)3817-5659

振替口座 00170-9-96693

印刷所 (株)アイワード ☎(011)241-9341(代)

広告取扱 (株)文京メディカル ☎(03)3817-8036(代)

- Published by IGAKU-SHOIN Ltd., 1-28-23 Hongo, Bunkyo-ku, Tokyo. ©2009, Printed in Japan.
- 本誌に掲載する著作物の複製権・翻訳権・上映権・譲渡権・公衆送信権(送信可能化権を含む)は(株)医学書院が保有いたします。
- **JCLS** (株)日本著作出版権管理システム委託出版物)
- 本誌の無断複写は著作権法上での例外を除き禁じられています。複写される場合は、そのつど事前に(株)日本著作出版権管理システム(電話 03-3817-5670, FAX 03-3815-8199)の許諾を得てください。
- 医学書院ホームページ(インターネット)は <http://www.igaku-shoin.co.jp> です。